

## 「召しにふさわしく 歩みなさい」

エペソ 4章1-6節

1

さて、主の囚人である私はあなたがたに勧めます。召されたあなたがたは、その召しにふさわしく歩みなさい。

謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなで結ばれて御霊の一致を熱心に保ちなさい。

からだは一つ、御霊は一つです。あなたがたが召されたとき、召しのもたらした望みが一つであったのと同じです。主は一つ、信仰は一つ、バプテスマは一つです。すべてのものの上にあり、すべてのものを貫き、すべてのものうちにおられる、すべてのものの父なる神は一つです。エペソ 4:1-6

2

### 神の招き(召し)

- 人生は神の招き
- 「いっしょに生きよう」という招き
- それを拒んだ。(エデンの園で神を追放)
- 地球がわざわざいと死の惑星になった。
- あなたの創造者を覚えよ。伝道者12:1、13
- 知恵と知識の初めは神を恐れること 箴言 1:7、9:10

3

### 神の招き(召し)

- 救いも神の招き
- 神の2つの「やった！」 創造の時と救いの時
- 神を捨てて、自分に従う道を選び、迷子になった。
- 福音のメッセージは、「神の国が近づいた。悔い改めよ。」「帰ってこい。」
- 救いは救われるためではない。

4

### 召しにふさわしく歩む

- 「召し」がこの箇所2回 4:1、4
- 神の召しを人間は「救われて、しめしめ」に
- 神の国(天国)が来た。国=支配
- 神の愛の支配の中で生き、神の愛の支配を神といっしょに、仲間といっしょに広めて行く
- ついに、私たちがみな、信仰の一致と神の御子に関する知識の一致とに達し、完全におとなになって、キリストの満ち満ちた身たけにまで達するためです。...むしろ、愛をもって真理を語り、あらゆる点において成長し、かしらなるキリストに達することができるためなのです。  
エペソ4:13-15

5

### 召しにふさわしく歩む

- 主の囚人であるパウロ 主の召しには困難も伴う
- あなたがたは、キリストのために、キリストを信じる信仰だけでなく、キリストのための苦しみをも賜ったのです。ピリピ1:29
- 「召されたあなたがたは」すべてのクリスチャンの召命感のチェック
- 「キリストの教会」の強さ 一般のクリスチャン
- 召しには目的がある、選びにも。イスラエルは目的を忘れて滅びた。

6

### 教会は訓練の場 (リハビリセンター)

- 謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなで結ばれて御霊の一致を熱心に保ちなさい。  
エペソ4:2-3
- 「歩みなさい」 練習、習慣、習性、人格
- 「召された」 受け身
- 謙遜、神の謙遜
- 神の平和、神の御霊の一致
- 教会は古い自分を脱ぎ捨てて、新しい自分を身に着けるところ。お互いに助け合いながら。

7

### 教会は訓練の場 (リハビリセンター)

- 召し(救い)には使命がある。「召し使い」召し下さった方に仕える。救いは(古い)自分からの救いでもある。
- 無慈悲、憤り、怒り、叫び、そしりなどを、いつさいの悪意とともに、みな捨て去りなさい。お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦して下さったように、互いに赦し合いなさい。ですから、愛されている子どもらしく、神にならう者となりなさい。また、愛のうちを歩みなさい。  
Iペテ4:31-5:1

8

### 一つになるために召された

- すべてのものの上にあり、すべてのものを貫き、すべてのもののうちにおられる、すべてのものの父なる神は一つです。4:6 主の祈り
- 間違った一致
- 一致を妨げるもの。サタン、自分中心の態度(わがまま)。
- 「二つのJを愛する。」Jesus とJapan内村鑑三
- ひとつのJを愛せ。Jesus。もうひとつのJに注意。自分のJ。

9

### 召しにふさわしく歩みなさい

さて、主の囚人である私はあなたがたに勧めます。召されたあなたがたは、その召しにふさわしく歩みなさい。  
謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなで結ばれて御霊の一致を熱心に保ちなさい。

10